

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 国道182号 設計業務委託（交通安全・下加茂工区）

事業・工事名

調査目的及び調査対象 道路 構造物基礎

ボーリング名	No.1	調査位置	福山市加茂町下賀茂(X=-157261.544, Y=107911.600)	北緯	34° 34' 36.2276"
発注機関	広島県東部建設事務所	調査期間	令和2年11月14日～ 令和2年11月14日	東経	133° 20' 34.1848"
調査業者名		主任技師		現場代理人	
孔口標高	TP 32.37m	角		地盤勾配	0° 鉛直 0° 水平
総削孔長	4.00m	度	0°	使用機種	
				試験機	東邦D0-D
				エンジン	ヤンマーTF90M
				ポンプ	東邦BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対稠度	記	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験						試料採取	室内試験	削孔月日						
											深度—N値図									深	100mm毎の打撃回数	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	白沈時の貫入量	深
									河床堆積物 砂は中～粗砂を主体とする 径1～5cmの垂角礫～垂円礫を混入する 深度的に礫の混入量に増減がみられる	0.40															
1	31.07	1.30	●●●●	標準じり砂		茶灰	rd3																		
2	29.87	2.50	++++	花崗岩		淡褐灰			花崗岩の強風化土 風化が著しく進行し、砂質土状～砂状 コアで採取される 岩級区分：DM																
3	29.27	3.10	++++	花崗岩		淡褐灰			花崗岩の風化土 風化が進行し、砂状コアで採取される 所々短柱状コアで採取されるが岩芯部 まで風化し、軟質となっている 岩級区分：DH																
4	28.37	4.00	++++	花崗岩		淡褐灰			柱状コアで採取される コア肌は粗い ハンマー軽打で濁音を発する 岩級区分：CM																
5																									
6																									
7																									
8																									
9																									